

# 高島藤樹会

(題字は、竹脇曇卿先生によるものです)

発行  
NPO法人 高島藤樹会

〒520-1224  
滋賀県高島市安曇川町上小川 225-1  
藤樹書院・良知館内  
電話・FAX 0740(32)4156

## 第十回藤樹奉賛俳句大会を終えて

実行委員会事務局 山方 曙



第十回藤樹奉賛俳句大会が、十一月二十三日に終了しました。この大会は、今

から十二年前に「藤樹先生生誕四百年の記念行事」の一つとして高島市の計画で行われました。

この大会に高島市文化協会の文芸部門からも参加することになりました。その頃、俳句部門においても旧高島郡内の俳句関係者が一堂に集まり、俳句の勉強会を開きたいという空気がありました。安曇川町の駒井でる太さんの音頭で「藤樹先生生誕四百年記念事業の俳句大会」が盛大に行われました。

第三回からは、大会名を「藤樹先生奉賛俳句大会」と変更して現在に至っております。現在では、小学生・



中学生の皆さんにも情操教育の一環として参加してもらい、参加範囲も一段と広がりました。俳句という文芸に参

加している私は、ほぼ毎月一度は藤樹神社に参拝し、藤樹書院へ吟行しております。荘厳な藤樹神社と、掃き清められた箒目ほうきめの通った藤樹書院のお庭を見て書院に上がります。美しいお花が活けられています。今回の句集の中に次の俳句があります。清めたる藤樹書院に萩こぼる

安曇川町 馬場恵美子  
萩の花の咲く九月二十五日、藤樹祭が藤樹書院で行われます。当番の方が毎日毎日、書院のお庭を掃き、箒目を立てて来訪者を迎えてくれます。

藤樹書院をはじめ、地域ごとに特色のある風情を感じさせてくれます。

檜の木ひのきの紅葉蒼天賜はりし  
今津町 貫野 浩

錦秋や徳本堂に翁偲おぼぶ  
安曇川町 平井 正昭

小鳥来て書院の玻璃はりの影速し  
今津町 駒野 牧堂

藤樹社の藤樹ゆかりの檜もみぢ  
新旭町 山方 曙

奉賛俳句集うよろこび冬日和  
今津町 井川 芳子

大洲より良縁運よふ藤の香よ  
安曇川町 梅村 頼子

御書院の声のとぎれぬ冬泉  
長浜市 熊谷 謙一

小春日や聖の里に親しめり  
新旭町 栗原 幾恵

松手入れ済みし書院の藁わらかな  
今津町 駒野由美子

神木の間に間に紅葉藤樹里  
新旭町 佐々木節子

小鳥来る聖人の里の立志祭  
安曇川町 柴原 忍

教え新た藤樹の里の冬日和  
新旭町 八田 吉江

水澄むや五事を正すと記す茶碗  
新旭町 服部 宏子

冬日和藤樹の郷を包みをし  
安曇川町 馬場恵美子

宮の秋生涯学まぶ仲間いて  
新旭町 馬場喜久子

書院への家並み整ひ冬ぬくし  
新旭町 松田 文江

聖人を語り継ぐなり苑小春  
新旭町 松山 八重

御書院の鯉の小川の水澄める  
新旭町 山方美智子



列挙しました俳句は、俳句大会当日に藤樹先生に奉納したものです。藤樹先生の脚下で俳句の勉強を続けていきたく思っています。

### 藤樹俳句会(勉強会)のご案内

日時：奇数月 第三水曜日  
午後一時三十分より

場所：中江藤樹記念館

季節：当季雑詠

出句数：五句(持込可)